

# 高浜地区振興会 広報

# はと 九鳥の峯 みね

No.39  
2016  
3.31

平成28年3月31日



消防訓練

## 自主防災会訓練

春の火災予防週間前の2月28日(日)、諏訪公民館において、同区自主防災会訓練があり、60人が集まりました。

大雨の災害を想定し、見守り支援員による見守り登録者宅から避難支援訓練を実施。社会福祉協議会による地域福祉ネットワーク事業について説明の後、中央消防署西天草分署の指導による消火訓練、けむり体験訓練が行われました。

消火訓練では普段触ることのない消化器を手にし、放水(泡)の感触を感じていました。空気の乾燥するこの時期、火の取扱に気をつけ、また、高齢化の進んだ地域の見守り活動や自主防災など地域による支え合うことの大切さを感じた訓練でした。

### 主な内容

雪景色	2P
天草町成人式	2P
おね火	2P
天草市合併10周年記念トーク	3P
子ども節分会	3P
自主防災会訓練	3P
還暦同窓会	4P
ぶどう研修	4P
編集後記	4P

## 雪景色

53年ぶりの大雪



雪をかぶった御先祖様



旅館白磯



上田役宅

1月24～25日、天草でも昭和38年以来の大雪が降り、高浜一帯が銀世界に成りました。  
近年、地球温暖化しているということですが、九州への寒気の流入など、この大雪も温暖化による一面のようです。しかし、久々の雪景色に、子どもたちは雪だるまや雪合戦などで楽しんでいました。



山田家の雪だるま



天草町の成人(高浜は男性7名出席)

みんなそれぞれの人生の目標にむかって日々努力していることを聞き、自分も目標を持つて仕事をしていかなければと改めて考えました。

これまで育てていただいた地域の方、先生や両親に感謝し、社会に貢献できる立派な人になりたいと思います。

## 天草町成人式

松本 太一郎



勢いよく燃えるやぐら

7日正月の伝統行事「おね火」が1月7日、天草中学校グラウンドで開催されました。孟宗竹と川竹で組んだやぐらには、午後5時過ぎ、申年生まれの男・女4名の方が、火の付いた竹で火入れを行いました。北西の風にあおられ、やぐらは一気に燃え上がり、やぐらの頂上に取り付けられた五色旗にも火が入りました。しばらくして竹のはぜる「パン」という大きな音が響き渡っていました。

参加した人は、家から持参したお正月かざりを一緒に燃やしたり、「もち」を竹の先に付け火であぶつたりしていました。

おね火の準備・片付け、おいしけんざいを振る舞つていただき、今年も皆さま方が、室内安全・無病息災でありますように！

## おね火

## 天草市合併10周年記念トーク



10歳のお友達、市長と一緒に



はまぼうの花



友だちの発表を聞く黒澤くん



意見を発表する黒澤くん

らも成長していきたいです。  
僕の将来の夢は、お父さんの仕事「植木屋さん」になることです。  
でも、天草市の花は「つばき」の花ではなくて、「はまぼう」だと、いうことをここで知りました。植木屋さんになるために、これからもっと花や木などの植物をよく観察して、勉強したいです。

僕は市長さんへ「学校の授業の中で自然とふれあえる時間を作ってほしい」と提案しました。

参加した他の9人のお友達も、天草市のことを持つとよくしたいんだなと感じました。

理由は、みんなのすてきな天草市にするための考えを聞いて「そうだな。うん。うん。」と同感したからです。

僕も天草市と一緒にこれか

## 子ども節分会



太鼓を鳴らして合団



大数珠回し



豆まき



2月3日春分の日、隣峰寺で恒例の「子ども節分会(せつぶんえ)」が行われ、多くの子どもたちが集まりました。「福は内」「福は内」との掛け声も大きく、お寺の豆まきが始まりました。

「鬼は存在しなく、私たちの心中にいるんだよ。」と葛籠貢喜昭住職からのお話がありまし

た。「ひよつこの会」の読み聞かせが最後に10メートルもある「大数珠回し」が始まるとき、数珠のまわりには、子どもたちに交つて大人も参加。太鼓の合団とともに大数珠を握った人にはお菓子が当たると、大きな歓声がありました。

皆が笑顔になり、春の訪れを感じた節分のひと時でした。

や紙芝居もあり、また今年から「天中ボランティアーズ」として10名の中学生が参加し、ゲームを楽しみました。

## 西天草分署から 救急車を呼ぶ時の注意点お願い



けむりの恐ろしさの説明を聞く参加者

- ①西天草分署に直接電話をする場合は、県外につながることもありますので、天草市から住所を言つてください。
- ②携帯より固定電話。携帯の場合、119番の消防本部に電話した方が早く出動することができます。
- ③救急車到着後、救急救命士による傷病者の観察診断を行う必要があります。時間をおさる場合もありますが病院前救護の必要なものですので、ご理解ください。

温かい善意のご寄付  
ありがとうございます

寄付金は高浜地区振興会の活動に有効に活用させていただきま

快気祝い  
大里 集様

## 高浜地区

(平成28年3月1日現在)

人口	1,251人
男	568人
女	683人
世帯数	637戸
高齢化率(65歳以上)	592人(47.3%)

今後の予定

- 4月3日(日) 高浜八幡宮春季例大祭
- 4月11日(日) 天草小学校・中学校入学式
- 5月15日(日) 天草中学校体育祭
- 5月22日(日) 天草小学校運動会
- 5月29日(日) 球技大会
- 6月5日(日) 一斉清掃

## ふるさと応援寄付金

宮野 岳明様	(大津町)
山田 恭史様	(東京都)
宮谷 孝幸様	(福岡県)
永田 重信様	(東京都)
江頭 宏美様	(熊本市)
中村 優美様	(熊本市)
上田 幸穂様	(千葉県)
赤崎 弘暁様	(熊本市)

## 還暦同窓会

川原 末次

1月2日、昭和31年度生まれの還暦同窓会が行なわれました。若い若いと思っていました



が、いつのまにか還暦を迎える年となりました。

同級生約80名の半分が出席し、体育館での記念撮影では、中学校卒業以来の再会も多く、久しぶりの再会に「あん子は誰か?誰じゃったかな?」とあちらこちらで話し声が聞こえ

てきました。

高浜八幡宮でお祓いと隣峰寺で供養をすませ、旅館白磯では恩師を交えて同窓会を行いました。

酒も入り、会話

も弾み楽しい同窓会もあつという間に過ぎてしましました。

また数年後には、皆さんのが顔を見られることを楽しみにして、最後に高浜小学校・中学校の校歌を合唱し、盛況のうちに終わることができました。



## ぶどう研修



高倉ぶどう園のご夫婦と一緒に

今号でもご紹介していますが、1月下旬の大雪には皆さんも大変な思いをされたのではないかと思います。早く暖かい日が続けば不順で体調を崩された方もいらっしゃったのではないかと思います。早く暖かい日が

とも、山の桜もチラホラとほころび、やつと春の装いを感じる今日この頃です。老いも若きも一年で一番すごしやすい季節の到来です。

出かけるも良し、遊んでも良いから「ウグイスが鳴いてる」と言われ、娘たちは私の顔をまじまと見つめ「もうすぐ春だね」と小さな娘たちに春の到来を教えてもらいました。

先日娘と散歩していると、娘たちから「ウグイスが鳴いてる」と言われ、娘たちは私の顔をまじまと見つめ「もうすぐ春だね」と小さな娘たちに春の到来を教えてもらいました。

ぶどう栽培の先進地研修を、3月13日(日)大分県竹田市「高倉ぶどう園」で行い、振興会員14名の参加者がありました。

高倉ぶどう園のご主人は脱サラ後、ご夫婦でぶどう栽培を始め、自身の畑で栽培したぶどうを原料に「ワイン造り」を始めたという方。

ワインを造ることのできる醸造免許も取得され、自宅2階に造り、自家製のワインを生産されています。

ご自宅は「農家民泊」もされており、このワインは醸造所である自宅内でしか提供されないというものでした。

竹田市の自然の中にあるぶどう園は、ご夫婦の思いの詰まつた有機栽培やこのワインに、参加者は感銘を受けました。

編集後記



十三仏公園